

秋田県・宮城県において県・県警等と 高齢者事故防止チラシを作成

～交通事故多発ワースト1位の交差点において街頭啓発活動も実施～

日本損害保険協会東北支部(委員長:原 直人・あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 常務執行役員・東北地域担当)は、秋田県・宮城県において、県および県警等と連携して高齢者事故防止チラシを作成するとともに、両県の交通事故多発ワースト1位の交差点において街頭啓発活動を行いました。

秋田県と宮城県の両県では、県および県警等と事故防止にかかる協定を締結しており、毎年、高齢者を中心とした事故防止の取り組みを連携して行っています。

今年度は、秋田県において54,000部、宮城県において57,000部の啓発チラシを作成し、各警察署における高齢者宅訪問や、自治体での出前講座、損保契約者への情報提供などにおいて活用することとしています。

また、当該啓発チラシを用い、両県の交通事故多発ワースト1位の交差点において、街頭啓発活動も行っています。

秋田県では、12月12日(火)に戸蔭交差点(大仙市)において、警察官から交差点で停止中のドライバーに直接啓発チラシを手渡したり、交差点前でプラカードを掲げたりするなどして注意喚起を行いました。

宮城県では、12月20日(水)に鹿又交差点(仙台市太白区)において、東北地方整備局仙台河川国道事務所や交通安全協会などの関係者も加わり、総勢40名で、事故が多くなる夕暮れ時の時間帯に、ドライバーや自転車運転者、歩行者に対し注意喚起を行いました。

当支部では引き続き、関係機関と連携し、事故防止・軽減に向けた取り組みを推進していきます。



戸蔭交差点での活動の様子



鹿又交差点での活動の様子

秋田版
秋田の道路は歩行者ファースト

歩行中の事故!!

↓左 歩行中事故死者 約9割 (5,499名)
↑右 横断中の事故死者 約8割 (6,495名)

88.9%
83.3%

「反射材を装着している歩行者」は「危険ではない歩行者」と見られる可能性が約2倍以上あります。

夕方・夜間は反射材を装着しよう

歩行者の安全確保に役立つ反射材を身につけよう

交通安全協会 秋田県支部

秋田県版チラシ
(左:表面、右:裏面)

安全に運転していくために

ドライブレコーダー 3つのメリット

- 01 事故をしっかりと記録
交通事故発生時、ドライブレコーダーの映像が証拠となります。
- 02 運転判断が可能
歩行者の行動や、前方の状況が記録されます。
- 03 安全運転サポート機能搭載も可
運転中にアラートが音で知らせられ、危険を回避できます。

安全運転 サポート車(ワゴカー) 主な特徴

- 01 衝撃被害軽減ブレーキ
急ブレーキ時に、車速を抑制し、衝突被害を軽減します。
- 02 ペダル踏み間違い発進抑制装置
アクセルを踏みながらブレーキを踏んだ場合、発進を抑制します。
- 03 車線逸脱警報
車線をはみ出そうとしたときに警報が鳴ります。

2023年4月1日からすべての自転車利用者に対して
ヘルメット着用が努力義務化!

事故発生から約4年までの自転車乗車による死亡原因
ヘルメット着用時約1割減
約6割が頭部損傷

事故発生から約4年までの自転車乗車による死亡原因
ヘルメット着用時約2.1倍の差
約2.1倍の差

ヘルメットを着用しよう

交通安全協会 秋田県支部

宮城版
歩行中・自転車乗車中の事故!!

↓左 歩行中事故死者 約6割 (10,404名)
↑右 自転車乗車中の事故死者 全員 (3,449名)

55.6%

夕方・夜間は反射材を装着しよう

「反射材を装着している歩行者」は「危険ではない歩行者」と見られる可能性が約2倍以上あります。

交通安全協会 宮城県支部

宮城県版チラシ
(左:表面、右:裏面)

安全に運転していくために

ドライブレコーダー 3つのメリット

- 01 事故をしっかりと記録
交通事故発生時、ドライブレコーダーの映像が証拠となります。
- 02 運転判断が可能
歩行者の行動や、前方の状況が記録されます。
- 03 安全運転サポート機能搭載も可
運転中にアラートが音で知らせられ、危険を回避できます。

安全運転 サポート車(ワゴカー) 主な特徴

- 01 衝撃被害軽減ブレーキ
急ブレーキ時に、車速を抑制し、衝突被害を軽減します。
- 02 ペダル踏み間違い発進抑制装置
アクセルを踏みながらブレーキを踏んだ場合、発進を抑制します。
- 03 車線逸脱警報
車線をはみ出そうとしたときに警報が鳴ります。

2023年4月1日からすべての自転車利用者に対して
ヘルメット着用が努力義務化!

事故発生から約4年までの自転車乗車による死亡原因
ヘルメット着用時約1割減
約7割が頭部損傷

事故発生から約4年までの自転車乗車による死亡原因
ヘルメット着用時約1.5倍の差
約1.5倍の差

ヘルメットを着用しよう

交通安全協会 宮城県支部

チラシの PDF は以下からご覧いただけます。
秋田県

https://www.sonpo.or.jp/news/branch/tohoku/2023/pdf/202401_chirashi_akita.pdf

宮城県

https://www.sonpo.or.jp/news/branch/tohoku/2023/pdf/202401_chirashi_miyagi.pdf